



東っ子便り

令和4年 10月 7日

第12号

大津町立大津東小学校
校長 太田黒 保宏

前期が終了！ 10月13日（木）は後期始業式です！



学校では、キンモクセイの香りが心地よい風に乗って、子どもたちに一時の安らぎをプレゼントしてくれています。

本日（10/7）、前期が終了しました。この半年で、子ども一人ひとりが、できることを増やし自信を付けて、成長してきたと感じています。それは、本日、各担任が子どもたちに渡した通知表に記載してあります。4月からこれまでの成長の様子をもとにしたコメントです。そのコメントの一部を紹介します。

「時計の読み方に関心をもったことで、時間を意識した生活ができる…」
「〇〇など、自分から新しいことに“挑戦”するようになりました。」
「〇〇など、できることがどんどん増えて、自信を付けています。」
「詳しく聞き取るための質問を考え、みんなの学びを深めていました。」
「〇〇など、自分の役割に責任を持って取り組むことができました。」
「〇〇で高学年生としての振る舞いができるようになりました。」
「後期は、持ち前の明るさを活かして、〇〇してくれるよう指導して…」
「後期も自分のすべきことを意識することで、〇〇等の飛躍を期待…」等



コメントを読む限り、子どもたちは笑顔で通知表を貰ったのではないかと想像します。この秋休みに、学習や心の整理をして後期の目標をしっかりと持ってほしいと思います。

週休日等を含め、わずか5日間の秋休みですが、子どもたちの琴線に触れる本、音楽、絵画等と出会う機会になることを期待しています。

第2回学校運営協議会

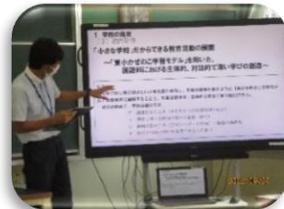
9/27（火）に学校運営協議会を実施しました。本協議会は、学識経験者や地域の有識者の方のご協力で、よりよい学校運営について協議する組織です。

今回は、学校の現状報告とともに、今後の体験活動の継続ということについて協議しました。コロナ禍で様々な制限がある中、体験学習も以前と同様のやり方では実施できません。

また、児童やPTA数の減少、教職員の異動等も鑑み、10年後も持続可能な取組が求められます。そこで、委員の皆様には忌憚のない貴重な意見をいただきました。東小として、SDGsの視点から持続可能な体験学習を今後も模索していきます。



校長の説明・協議の様子



研究主任の説明

歯の健康

虫歯は進行します。
早めの受診を！



う歯（虫歯）の治療率は、現在 **38%**です。秋休みもありますので、ぜひこの機会に歯科で検査等してください。大切な子どもの健康のために、8020運動です！

草取り名人・あいさつ名人

みんな
えらいぞ！



委員会が、よく頑張っている人（名人）を探して、給食時間に紹介しています。子どもたちがお互いに認め合う姿は、とても輝いています！

【草取り名人】3年藤本さん 3年小西さん

【あいさつ名人】1年江藤さん、2年内村さん、3年藤由さん

大津東小ホームページもご覧ください！

大津東小学校 検索



科学研究・発明工夫展

よくぞひらめいた！
すごいぞ！



菊池郡市科学研究物展示会・発明工夫展がありました。

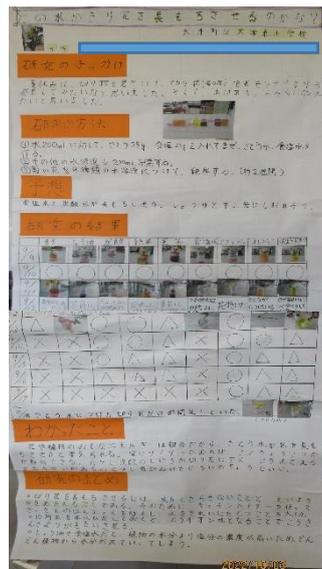
これは、子どもたちが不思議に思った科学等について、自らの予想を立て、観察や研究を通して解明していくものです。

今回は、4年生（岩下さん、阪田さん、小西さん、上村さん）が共同して研究したものを発表しました。

「どの水が きり花を長もちさせるのかな？」というテーマで、菊の花（切り花）を長持ちさせる水を研究・観察していました。そこでは、酢や醤油など9種類の水溶液を使い、花が咲くまでの約2週間に渡る観察をもとにした研究でした。

実際に研究・観察を通じて、「砂糖水」が最も花を長持ちさせることが分かったそうです。とても素晴らしい研究だと感心しています。

そして、見事「銀賞」に入賞しました。子どもたちが、科学の視野を広げていくことを期待しています。



校内研修～前期編～

前期の校内研修（授業研究）の様子について、簡単にお伝えします。

まず、研究のトップを切ったのは小学5・6年の国語の授業（6/8）でした。小5「世界でいちばんやかましい音」、小6「風切るつばさ」の物語において、主題を読み取り、解説書をつくるという授業でした。複式授業で、担任が各学年を渡りながら指導していました。授業では、学習リーダーの育成を図り、主体的に学ぶ子どもの姿、お互いの意見を尊重しながらも自らの意見をしっかりと伝え合う子どもの姿が見られました。

次に、小学2年の道徳の授業（7/13）でした。小2「およげないりすさん（公正・公平・正義）」において、黒板シアターや役割演技等を通じて、みんなと仲良くすることの大切さについて学びました。子どもたちは、自分の行動と重ねながらしっかりと考え、日頃の生活にどう活かすのか、堂々と発言する姿が見られました。

最後に、小学1年の国語の授業（9/28）でした。小1「かいがら」の物語において、くまのこ（主人公）の気持ちを想像して読むという授業でした。ノートに気持ちを書く取組では、みんながしっかりと思いを綴ることができました。まだ小学校生活半年の1年生の成長に感動しました。



（小1）みんな挙手、そして発表

環境は心を育む！～通学路～

本校は、自然に恵まれたとても素晴らしい環境の中にあります。9月末から10月初旬にかけて、“彼岸花”が、学校の風景に彩りを添えてくれました。

子どもたちは、彼岸花を愛（め）でながら登下校していました。子どもにとって、ごく日常の当たり前の光景でしょう。しかし、外から来ている私にとっては、この上ない環境と感じています。

（※地域で花等を育てられている方には、心から感謝しています。）

本校では、生きる力（知・徳・体）の育成と共に、この大津町の「いいね。」「すごい。」を探す取組を実施しています。郷土（大津町）を好きであることは、子どもの今後の成長に大きな好影響を与えるものと考えています。その意味で、今回の“彼岸花”は、この大津町の魅力を子どもたちが感じる絶好の機会となりました。「人・もの・こと」を活かした地域の取組は、子どもの心に脈々と受け継がれるはずで、今後もご協力の程、宜しく願います。



多くの花が咲く大津町！
心優しい方が育てられて
いるんだね！
ありがとうございます！

